

令和 5(2023)年度事業報告

自:令和 5 年 4 月 1 日

至:令和 6 年 3 月 31 日

令和 2 年度末に、3 部会並びに理事会の参加も得て、今後3年から5年後の当協会のあるべき姿を全体で協議し、「SIIA アクションプラン 2021 宣言」にまとめあげ、アクションプラン 3 年目の本年度は、次に向けた改善或いは新たな行動を起こす時として捉え、次なるアクションプランの検討に入った。

部会横断型の事業展開や理事及び3つの部会メンバーによるプロジェクト会議「ワークセッション」開催という新たな試みにより、次年度以降の協会の在り方について協議を重ね検討を進めた。

また、各部会を主体に実施した事業は、質・量ともに例年以上に充実したものとなったが、その内容に対して当初計画した予算範囲内で効率の良い運営ができた。次々年度以降に控える市からの補助金減額に際し、補助金依存度を下げて運営ができるよう、創意工夫を重ねて行く対応が可能なことを実証することとなった。

1. 各部会活動報告

(1) 人材育成・教育研修部会

アクションプラン部会宣言:

「市場や技術の動向を踏まえ、会員のために役立つ情報と学習機会を提供し続けます。」

① 「IT パスポート取得講座」実施

SIIA を含む一般企業社員向けに、業務へ効果的に活用するための国家試験「IT パスポート」の資格取得を目指す「IT パスポート取得講座」をオンラインで実施(受講はオンデマンド随時聴講可能=有料)

講 師:(株)浜名湖国際頭脳センターIT 事業部次長 米良直樹氏

実施日:令和 5 年 4 月 5 日以降(オンデマンド随時継続配信中)

会 場:オンライン開催

収 支:(株)浜名湖国際頭脳センター企画に対する「斡旋事業」のため無償提供

② 通常総会後の記念講演として、「地域未来レポート Draw our MIRAIZ ～地域から未来を変えていく～」をテーマに講演会を開催した。(参加 51 名)

講 師:NTT ビジネスソリューションズ(株) 取締役

静岡ビジネス営業部長 瀬戸伸亮 氏

実施日:令和 5 年 5 月 26 日

会 場:静岡商工会議所及びオンライン開催

支 出:99,634円(講師料、音響設備費等)

③ 静岡大学との共同事業で「オブジェクト指向設計講座」実施

前編として、「デザインパターン入門編」を開講し、設計・プログラミングの実践的なスキルを習得するための静岡大学情報学部オリジナルカリキュラムを技術者向けに提供した。(参加6名)

講 師:塩見彰睦氏(静岡大学情報学部教授)

講 師:野口靖浩氏(同准教授)

実施日:令和 5 年 8 月 24 日～26 日、9 月 28 日～30 日 (6 日間)

会 場:静岡大学 静岡キャンパス教室

収 入:180,000円

支 出:880,000円

- ④ 国内視察「社会実装型オープンイノベーションによる事業共創推進拠点視察」実施
5月に開催した「通常総会」後の記念講演内容を受けて、大阪京橋にあるNTT 西日本が運営するオープンイノベーション施設「QUINTBRIDGE」ならびに大阪梅田の新たなビジネス共創空間「LINKSPARK」視察を実施した。(参加 8 名)

実施日:令和 5 年 11 月 21 日~22 日

会 場:(1)QUINTBRIDGE (大阪市都島区東野田町)
(2)LINKSPARK (大阪市北区大深町)

収 入: 40,000円

支 出:131,124円

- ⑤ IT スキルニーズ調査

人材育成教育研修部会メンバーの「専門学校静岡電子情報カレッジ」と連携して、IT分野の教育機関として産業界のニーズを把握し、教育内容、教材に反映するために会員を対象とした「IT スキルニーズ調査」を実施した。

実施日:令和 5 年 12 月 5 日~令和 5 年 12 月 28 日

方 法:Google アンケートフォームによる

回 答:会員企業 10 社(10 名)

- ⑥ 「高校生向けプログラム講座」実施

静岡県立島田商業高校情報ビジネス科・情報処理部の生徒を対象に、SIA 会員企業の講師による「OpenCV 活用プログラミング講座」を開催した。(参加 21 名)

講 師:専門学校静岡電子情報カレッジ 中村健太郎講師及びスタッフ

実施日:令和 6 年 2 月 10 日

会 場:静岡県立島田商業高等学校

支 出:120,000円

- ⑦ 会員ニーズセミナー「サイバーセキュリティ講座」実施 (参加 20 名)

講 師:公安調査庁 公安調査専門職 中村信貴氏

実施日:令和 6 年 2 月 21 日

会 場:静岡商工会議所

(2) ビジネス・マッチング部会

アクションプラン部会宣言:

「会員相互及び産・学・官との交流を活性化し、ビジネスの機会創出をめざします。」

- ① 会員企業の自社の得意技などの発表機会を活用し、「会員企業交流セミナー」及び会員交流会を年 4 回開催した。

・第 1 回:(株)New デイシス 令和 5 年 4 月 18 日

会 場:静岡商工会議所及びオンライン開催

発表者:望月則江統括部長、大村紘登部長

参加者:21 名(会場 17 名、オンライン 4 名)

・第 2 回:(株)プロフィックス 令和 5 年 7 月 25 日

会 場:静岡商工会議所及びオンライン開催

発表者:古瀬潔専務取締役、伊藤健太氏

参加者:26 名

・第 3 回:協立電機(株) 令和 5 年 10 月 24 日

会 場:静岡商工会議所及びオンライン開催

発表者:新井由朗氏、遠藤勝己氏、稲毛興人氏

参加者:25名(会場21名、オンライン4名)

・第4回:学校法人静岡理工科大学 令和6年2月27日

会場:静岡商工会議所及びオンライン開催

発表者:SIST 静岡駅前キャンパス 荒木茂氏

参加者:28名(会場23名、オンライン5名)

*「会員交流会(親睦会)」は、令和5年7月25日(第2回会員交流会)及び令和6年2月16日(「SIIA 企業若手社員交流会」)開催後に同じ会場において、それぞれ前段の会場出席者の参加により開催した。

支出:203,206円(会場借用料、親睦会経費等)

② 「会員交流サイト」の構築

ビジネス・マッチングの機会を創出するための「会員交流会」の開催と併せ、会員企業の「イチ押し」情報などを掲載し、会員交流に資する情報提供を目的とした「会員交流サイト」の企画及び実際のウェブサイト基盤の構築を行った。

管理:㈱ウェブサクセス(SIIA 会員)

実施日:令和5年4月1日～令和6年3月31日(随時対応)

支出:51,384円

③ 「次世代リーダー交流会」開催

本年度初の試みとなる人材育成教育研修部会とビジネス・マッチング部会連携による「会員交流セミナー」を開催し、冒頭の人材育成教育研修部会の担当による講演会「地域で共に考える VIRTUAL SHIZUOKA 構想とビジネスの可能性」の受講後、会員企業の若手社員の皆様にも協会活動を知って頂くとともに静岡IT企業の横の繋がりを作り、静岡地区のIT業界の活性化を図るべく、若手社員を中心とした討論交流会を企画した。(参加34名)

講師:静岡県デジタル戦略局 参事 杉本直也 氏

実施日:令和6年2月16日

会場:レイアアップ御幸町ビル

支出:151,822円

(3) 人材開拓推進部会

アクションプラン部会宣言

「産・学・官の連携を深め、学生へICTの魅力を訴求し、次の担い手の発掘をめざします。」

① 大学生向け就職ガイダンス「IT パスポート試験のご紹介&IT 業界で働く先輩に話を聞こう in 静岡県立大学」開催

(1)講演:「IT パスポート試験のご紹介」(参加132名)

講師:IT 人材育成センター国家資格試験部 笠井優一氏

(2)「IT業界で働く先輩達の資格事情」

登壇者:人材開拓推進部会会員企業3社社員

実施日:令和5年6月28日

会場:静岡県立大学経営情報学部教室

支出:66,000円

② 静岡大学就職ガイダンス「就活で有利な IT 系国家資格の紹介」開催(参加14名)

講師:IT 人材育成センター国家資格試験部 笠井優一氏

実施日:令和5年7月20日

会場:静岡大学静岡キャンパス及びオンライン開催「常葉大学就職ガイダンス」開催

支 出:27,500円

- ③ すべての社会人が備えておくべき IT の基礎知識である「IT パスポート試験の紹介セミナー」開催(参加 32 名)
- (1)講演:「文理問わず大学生に必要な情報活用スキル」
講 師:IT 人材育成センター 国家資格試験部 笠井優一氏
- (2)「IT 業界で働く先輩に話を聞こう」
登壇者:IT 企業に勤める常葉大OG/OB
実施日:令和 5 年 11 月 9 日
会 場:常葉大学 草薙キャンパス文科系大学生向け「IT パスポート取得講座」実施
支 出:66,000円
- ④ 文科系大学生向け「IT パスポート取得講座」実施
講 師:静岡産業技術専門学校 教員(2 名)
実施日:令和 5 年 12 月 11 日～令和 6 年 2 月 13 日(計 8 回開催)
会 場:1.オンライン受講 2.オンデマンド(動画視聴)受講 39 名(申込数)
支 出:412,500円
- ⑤ 部会情報交換会を開催し、各事業の反省及び今後の方針などの協議を行った。
実施日:令和 5 年 7 月 31 日、11 月 30 日、2 月 29 日
会 場:静岡商工会議所会議室他
支 出:29,580円

- (4) 「部会連携プロジェクト」実施
アクションプランをより実効性あるものに向けて行くため、3つの部会を横断した「部会連携プロジェクト」を立ち上げた。「アクションプラン2021」の検証をベースにした議論を行うため、理事および3部会メンバー全員を対象に「ワークショップ」(全 6 回)を開催して意見集約を行った。その結果を次年度以降の事業に反映させて行く。
実施日:令和 5 年 10 月 26 日、30 日、11 月 16 日、29 日、12 月 27 日及び令和 6 年 3 月 14 日
参加者:理事および部会員延べ 30 名

- (5) 会議交流事業
通常総会、理事会、運営委員会、事業部会および会員交流会を年間事業計画に従って開催した。
- ① 総会
5 月 26 日…通常総会
- ② 理事会、交流会
4 月 18 日 理事会・第1回会員交流会
5 月 16 日 理事会
6 月 20 日 //
7 月 25 日 理事会・第2回会員交流会
9 月 26 日 理事会
10 月 24 日 理事会・第3回会員交流会
11 月 28 日 理事会
12 月 19 日 //
1 月 23 日 //
2 月 27 日 理事会・第4回会員交流会
3 月 26 日 拡大理事会

- ③ 事業部会及び運営委員会
- 4月18日 事業部会・運営委員会
 - 5月16日 //
 - 6月20日 //
 - 7月25日 //
 - 8月22日 //
 - 9月26日 //
 - 10月24日 //
 - 11月28日 //
 - 12月19日 //
 - 1月23日 //
 - 2月27日 //
 - 3月26日 拡大運営委員会

(6) 地域連携事業

- ① JISA (情報サービス産業協会)の会員として活動し、地域高度化事業助成に静岡大学との共同事業で「オブジェクト指向設計講座」の「デザインパターン入門編」及び「テスト設計とテスト駆動開発入門編」で応募して採択された。
- ② 静岡大学グローバル共創科学部より「データエンジニアリング基礎」動画コンテンツ作成受託(令和5年及び6年度)した。これは人材育成教育研修部会及び人材開拓推進部会メンバー有志企業7社が参加しての部会連携事業となった。
 収入:495,000円
 支出:494,100円
- ③ 他組織の企画を協会員に対して情報提供や事業協力を努めた。
- ・SIIA ウェブサイトから随時催行情報などを会員ならびに地域などに向けて発信し、SIIA事業の周知を図った。
 - ・県および市ならびに静岡商工会議所の関連事業に参加・協力した。
 - ・国、県、市など行政に関する情報をSIIA会員に適時メール配信した。
 - ・情報サービス産業協会(JISA)はじめ県内外の情報関連団体の情報受発信に務め、必要な情報を適時SIIA会員にメール配信した。
 - ・県、市に関わる諸団体事業への協力(しずおか男女共同参画推進会議、ふじのくに i-Construction 推進支援協議会、「静岡市コ・クリエーションスペース」&「静岡県イノベーション拠点 SHIP」との連携・活用、富士山静岡空港利用促進協議会等)
 - ・大学生向け就職情報サイトをSIIAホームページ上にリンクを張り、当協会会員企業情報の提供を行った。

(7) 広報事業

- ① HP プロバイダー管理
- ② HP 運用管理・コンテンツ保守

2. 会員数 令和6(2024)年3月末現在 69 会員

<会員種別内訳>

- ICT 会員: 35(うち中途入会:1)
- 一般会員: 18
- 個人会員: 2
- 会費免除会員: 14